

核兵器禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を

国民平和大行進 和歌山→広島コース

5月26日(水) すさみ集会



岩田勉すさみ町長よりペナントを加藤元昭さんが受け取ります。

5月26日(水)曇り。すさみ庁舎前で平和行進集会です。平和行進・宣伝カーは3時過から町内各路地を運行。西牟婁原水協檜山さんが運行しました。そして、4時20分から20分間、スーパーオークワすさみ店近くでスタンディング。走り行く車に参加者は手を振ります。その後、ささみ町総務課と議会事務局を訪問。ペナントと協賛金を受け取り、今年も「被爆者募金箱」も置いて頂きました。

庁舎前で、平和行進集会が始まります。すさみ原水協代表塩谷福夫さんのスピーチを水谷さんが代読します。岩田勉すさみ町長から「禁止条約が発効しました。私達はその現実を受け止め、核兵器による悲惨な体験を風化させることなく核廃絶につなげることが重要な役割だと考えます」との激励の挨拶をいただきました。又、岡本克敏議長のスピーチも紹介されます。町職員も多数参加しています。最後に、すさみ原水協事務局の加藤元昭さんより、核兵器禁止条約の発効したこと、平和行進が一人の一步から始まった事、今年の原水爆禁止世界大会のこと、すさみ町での核廃絶の取り組みが、報告されました。最後に「原爆許すまじ」のテープを流し、集会は閉じられました。集会の参加者40人でした。町長には役職署名に記名頂きました。

今日は、白浜町に宣伝カーは入ります。

県事務局